

KEJIRIYUSHIYONGJUFA
科技日语实用句法



5933
26

· 夏 竹

河南科学技术出版社

科技日语实用句法

夏 竹

河南科学技术出版社

内 容 提 要

本书包括句法概念、词组、句子、直接引语和间接引语、标点符号、句子分析、长句和短句七部分。可供科技工作者学习日语语法之用，也可作大专院校师生学习日语和日语教学的参考书。

科技日语实用句法

夏 竹

责任编辑 孙 澈

河南科学技术出版社出版

河南伊川县印刷厂印刷

河南省新华书店发行

787×1092毫米 32开本 5.75 印张 110 千字

1990年6月第1版 1990年6月第1次印刷

印数：1—2780册

· ISBN 7-5349-0503-6/G·502

定 价： 3.17 元

前 言

我国和日本在政治、经济、文化、科技方面的交流不断发展，交往日益增多，因而互相学习对方的语言，就显得更为重要。

语言是交际的工具。语法在语言学习中占有重要的位置。掌握语法，可以正确理解、运用语言。这不论学习本族语言或外族语言，都是如此，而对于学习外国语言的成年人来说，尤其是这样。

语法分为词法和句法两部分。词法研究词的本质和规律，句法研究组词成句的规则和规律。本书仅对科技日语句法进行探讨。句法分析，可以加深理解语言，加速掌握语言的运用。高等学校理工科公修外语教学中多采用《语法分析翻译教学法》，亦称《对比教学法》或《翻译教学法》，原因就在这里。各门学科都存在理论与实践问题，语法学也不例外。日语语法学，随着时间的推移，认识的提高，得以不断发展。本书的目的不是进行语言研究，而是要帮助科技人员学习日语，掌握运用这一语言工具。因此，着重实用，理论阐述少，不涉及学派之间的不同观点。

在编写中曾参阅各种日语语法书及日语课本，术语尽量采用通用的。句法分析上，从实用出发，力求简明，减少层

次，避免繁琐、多余的分析。

书中例句多选自科普书刊，也有一部分出自其他专业的文章。

全部语法的提法，曾在教学中沿用多年，收到一定效果，但不够成熟，供大家参考。本书在编写中，许多同志提出了宝贵意见，特别是经大连工学院徐明教授全面审校，北京第二外国语学院李长信副教授对日语语调问题进行了指教，在此一并表示深切谢意！

由于本人语言水平有限，教学经验又不足，缺点、错误、疏漏、不当之处，敬希批评指正。

编 者

目 录

前言

一、句法概念	(1)
二、词组	(4)
(一) 词组意义	(4)
(二) 词组分类	(5)
1. 按结合程度分	(5)
(1) 固定词组	(5)
(2) 自由词组	(5)
2. 按结构繁简分	(6)
(1) 简单词组	(6)
(2) 复合词组	(6)
3. 按主导词分	(8)
(1) 定体词组	(8)
(2) 动宾词组	(10)
(3) 用补词组	(10)
三、句子	(13)
(一) 句子概念	(13)
(二) 简单句	(17)
1. 句子成分	(17)

(1) 主语	(17)
(2) 谓语	(19)
(3) 宾语	(21)
(4) 定语	(22)
(5) 补语	(27)
1) 时间补语 (28) 2) 地点补语 (30)	
3) 条件补语 (31) 4) 原因补语 (33)	
5) 目的补语 (35) 6) 方式方法补语 (36)	
7) 程度补语 (39) 8) 状态补语 (41)	
9) 比较补语 (41) 10) 数量补语 (42)	
11) 对象补语 (43) 12) 让步补语 (45)	
2. 句子其他成分	(46)
(1) 同等成分	(46)
1) 同等主语 (47) 2) 同等宾语 (48)	
3) 同等谓语 (48) 4) 同等定语 (49)	
5) 同等补语 (50)	
(2) 同位语	(51)
(3) 插入语	(52)
(4) 提示语	(53)
(5) 呼应语	(53)
(6) 明确语	(54)
3. 句子成分的顺序	(56)
(三) 句子分类	(57)
1. 按语态分	(57)
(1) 静态句	(57)
1) 判断句 (57) 2) 描写句 (58)	

3) 存在句 (62)	
(2) 动态句	(65)
1) 主动句 (65)	2) 使动句 (65)
3) 被动句 (66)	4) 可能句 (68)
5) 进行句 (71)	6) 存续句 (72)
7) 动向句 (73)	8) 尝试句 (75)
9) 完成句 (76)	
2. 按句子作用分类	(76)
(1) 陈述句	(76)
(2) 祈使句	(77)
(3) 感叹句	(79)
(4) 疑问句	(79)
3. 按句子结构分类	(80)
(1) 主谓句	(80)
(2) 省略句	(81)
(3) 无主句	(82)
(4) 双用句	(84)
(5) 独词句	(87)
(四) 复合句	(88)
1. 并列复合句	(90)
(1) 联合并列复合句	(90)
(2) 对别并列复合句	(92)
(3) 选择并列复合句	(94)
2. 主从复合句	(96)
(1) 主语副句	(97)
(2) 谓语副句	(98)

(3) 宾语副句..... (99)

(4) 定语副句..... (101)

(5) 补语副句..... (103)

1) 时间副句 (103) 2) 地点副句 (105)

3) 条件副句 (106) 4) 原因副句 (108)

5) 目的副句 (111) 6) 方式方法副句 (112)

7) 程度副句 (113) 8) 状态副句 (114)

9) 比较副句 (115) 10) 让步副句 (116)

11) 对象副句 (117) 12) 注释副句 (119)

(五) 多级复合句..... (121)

四、直接引语和间接引语..... (124)

(一) 直接引语..... (124)

(二) 间接引语..... (125)

五、标点符号..... (126)

1. 句号..... (126)

2. 逗号..... (127)

3. 顿号..... (128)

4. 省略号..... (130)

5. 括号..... (131)

6. 引号..... (133)

7. 音界号..... (134)

8. 破折号..... (135)

六、句子分析..... (135)

(一) 简单句..... (136)

(二) 复合句..... (140)

(三) 多级复合句..... (147)

七、长句和短句..... (170)

一、句法概念

语法由词法和句法两部分组成。词法是研究词的分类、构造、变化、作用等规则。句法亦称结构学，是研究用词构成词组或句子（包括结构、分类等）的规则。

词组和句子都是遵循历史上约定俗成的规律，由词组合而成。所以研究其组成的规则，就是句法的内容。这两者又各有自己的特点，因此句法分成词组和句子两个组成部分。词组研究词组的本质、界限、结构、类型等问题。句子则研究句子的本质、特征、结构、类型等问题。词组和句子虽分题研究，但密切相关，可以说，句子是句法的主要部分，词组是句子的半成品。如：

①人知^{じんち}の発達^{はったつ}は単^{たん}純^{じゅん}な金属^{きんぞく}の使用^{しよう}に満足^{まんぞく}せず、いろいろなエレメント^{ぐび}を具備^{きんぞくせいぶつ}した金属性物質^{ようきやう}を要求^{ようきやう}する。/ 人类智慧的发展并不满足于纯金属的使用，而要求含有各种元素的金属物质。

②世^よの中^{なか}でこの増幅^{ぞうふく}に類似^{るいじ}した現象^{げんしょう}をいくつか拾^{ひろ}って見る^みことにしよう。/ 举几个生活上类似的此种放大的现象观察一下吧。

③前^{まえ}に述べ^のたガラスのようなもので、これはふつうの固体^{こたい}のように、分子^{ぶんし}が規則^{きそく}正^{ただ}しく並^{なら}んでいるわけではな

い。/上述玻璃之类物质，其分子并不象通常固体那样规整地排列着。

④現今一般に承認せられる電子論によれば、物質を構成する原子は正電気を帯びる一個の陽核と負電気を帯びる多数の電子との集合よりなる。/根据目前所公认的电子理论，构成物质的原子是由一个带正电的原子核和数个带负电的电子聚合而成的。

例①中的：人知の発達は、単純な金属の使用に満足せず、いろいろなエレメントを具備した、金属性物質を要求する，例②中的：世の中で、この増幅に類似した、現象をいくつか拾って見ることにしよう，例③中的：前に述べた、ガラスのようなもので、ふつうの固体のように、規則正しく並んでいるわけではない，例④中的：現今一般に承認せられる、電子論によれば、物質を構成する、正電気を帯びる、負電気を帯びる、一個の陽核と多数の電子との集合よりなる等等都是由不同的词构成的词组。这些词组，都能进行再次分解，待以后介绍。

这里存在一个词间关系问题。词是按语法规则进入词组或句子，而不是随便堆砌，所以互相间的联系，称之为语法关系。日语中，这种关系除用言为化接之外，多系导接，大都由助词表示。只有副词、数词或用作副词的名词、部分指示代词，如上述例句中所见，可直接进入句子。

例①中的：単純な金属、満足せず、いろいろなエレメント、具備した金属性物質，例②中的：類似した現象、拾って見ることにしよう，例③中的：述べたガラス、…よう

なもので、…ように、規則正しく、並んでいるわけではない、例④中的：承認せられる電子論…によれば、構成する原子、帯びる陽核、帯びる電子、…なる等词之间关系均系化接。

例①中的：人知の発達、金属の使用に満足せず、エレメントを具備した、金属性物質を要求する、例②中的：世の中で、増幅に類似した、現象を拾ってみる、例③中的：前に述べた、ガラスのような、これは、ふつうの固体のように、分子が、例④中的：現今一般に承認せられる、電子論によれば、物質を構成する、原子は正電気を帯びる、一個の陽核、負電気を帯びる、多数の電子との集合よりなる等词之间关系为导接，多用助词表示的，只是例②中的この、いくつか、例④中的“現今”是无助词导接的。

由此看来，独立词可单独构成句子成分，如いくつか、この（例2）、現今（例4），有的和从属词一起构成句子成分，如もので、前に、これは、一般に、分子が、原子は等，但是大部分词都是组成词组后构成句子成分再进入句子。这是从结构上讲。从意义上看，词是表示意义或概念的，词组是义群或语段，句子是语言单位。就是说，词是称谓单位，词组是扩展的称谓单位。这两者都是语言材料，只有句子才能完成语言交流思想的作用。所以研究造句法，是掌握一种语言的关键之一，也是捷径之一。

汉语传入日本年深月久，对日语影响较大，但因不属一个语系，语言结构多有不同，当慎重处之。

二、词 组

(一) 词 组 意 义

日语词组是由两个或两个以上独立词结合从属词（个别的不结合从属词），按语法规律组合而成。在意义上和语法结构上，它都是一个整体。词也是一个整体，但不可分割，词组则有可分解性。句子起交际作用，是语言单位，而词和词组只是其构成材料而已。虽然都是材料，彼此间还是有差别的。如果说，词是语言的建筑材料，那么词组则是建筑构件、砌块、砌体。

词组合到一起，在语法上必需有化接（变化连接）或导接（无变化连接，由句意导出的连接）的支配关系，才能构成词组。如：

①固有^{こゆう}の性質^{せいしつ} 〔固有的性质〕

②温度や压力によつてきまる 〔取决于温度和压力〕

③読む^よ本^{ほん} 〔读的书〕

④いろいろな変化^{へんか} 〔各种变化〕

⑤温度^{おんど}を測^{はか}る 〔测量温度〕

⑥液体^{えきたい}に近^{ちか}い 〔近似液体〕

从连接上看，日语词组多系导接，只有用言词组为化接。

下列各项均不成词组，因无支配关系。

①高いです、読まない、学^{まな}ぶだろう、化学^{かがく}変化^{へんか}である等用言的时态、语态以及体言加断定助动词构成的合成谓语句，均不算词组。

②二十三、381等合成数词。

③谚语：朱^{しゆ}に交^{まじ}われば赤^{あか}くなる。〔近朱者赤〕

④体言加助词，如：物体^{ぶつたい}は、これ^こが、前^{まえ}に等等。

从广义上讲，这类也可称之为无支配关系词组。

(二) 词 组 分 类

1. 按结合程度分

(1) 固定词组，传统语法上称之为惯用型。此类词组无论搭配或意义都是固定的，不能任意分开。如：

①…ことができる〔能…、会…〕

②…身につける〔掌握…〕

③…ことがある〔有时、往往〕

④…つつある〔正在…、不断…、继续…〕

此类词组已有惯用型书籍出版多种，均作了详细介绍，本书不再论述。

(2) 自由词组，亦称非固定词组。此类词组在意义上由词互相自由搭配而成，可以随便拆开。如：

①機械^{きがい}文明^{ぶんめい}の発達^{はつたつ}〔机械文明的发达〕可以拆成：機械文明、の、発達。

②輕^{かる}くて丈夫^{じゆうぶ}な金属^{きんぞく}〔轻而结实的金属〕可以拆成：

軽く、て、丈夫…、金属。

③薬品に侵やくひんされない金属おかし〔不受药品腐蚀的金属〕可以拆成：薬品、に、侵やくひんされない、金属おかし。

④廉価で貴金属に似た色つやを呈れんかする金属ききんぞく〔便宜并呈出贵重金属色泽的金属〕可以拆成：廉価で、貴金属、に、似た、色つや、を、呈れんかする、金属ききんぞく。

2. 按结构繁简分

(1) 简单词组

在结构上或概念上，按现代日语语法，只能进行一次分解，不能再作解释的整体。如：

①人知じんちの発達はつたつ〔人类知识发达〕

②その容器ようき〔其容器〕

③いろいろな特性とくせい〔各种特性〕

④接せつしている物体ぶつたい〔接触着的物体〕

⑤盛さかんに用いられた〔曾被频繁应用〕

⑥液体えきたいに近いちか〔近似液体〕

⑦圧力あつりょくをおよぼす〔产生压力〕

⑧温度ほかを測る〔測量温度〕

(2) 复合词组

在语法上和意义上是一个统一的，但可以进行两次以上分解的整体，其内部尚可分出简单词组。

①これを直接手にもって摩擦しても〔即使直接拿在手里摩擦它〕。これを摩擦しても〔即使摩擦它〕分解一次，直接手にもって〔直接拿在手里〕又分解一次，共分解两次。

②火薬の力による大きなパルス〔火药力所产生的大脉

冲〕。第一次分解为：大きなパルス〔大脉冲〕，第二次分解为：力による〔由于力〕，第三次分解为：火薬の力〔火药的力〕，共分解三次。

③熱による物質の性質の変化を測れば〔如果测出物质性质的热变化〕。第一次分解为：変化を測れば〔如果测出变化〕，第二次分解为：性質の変化〔性质的变化〕，第三次分解为：物質の性質，第四次分解为：熱による，共分解四次。

④固体の特徴をその分子を構成する各原

子^{こたい とくちょう}の空間^{こうせい}的に並んだ規則^{かくげん}正しい結晶^{けっしょうてき}的な組織^{そしき}

_____ 5
 _____ 6
 _____ 7
 _____ 8
 _____ 9

_____ 1
 _____ 2
 _____ 3
 _____ 4
 _____ 5
 _____ 6
 _____ 7
 _____ 8
 _____ 9

に認めるとなると〔如果认为固体特征是构成其分子的各原子空间排成规则的结晶组织〕。

为简便起见，这个多次分解词组是用划线法来分解的，1号线为第一次分解，2号线为第二次分解，以此类推。各次分解的意思如下：

1号线〔如果认为是组织〕

2 号线〔如果认为是结晶组织〕

3 号线〔如果认为是规则的结晶组织〕

4 号线〔如果认为是空间排成的规则的结晶组织〕

5 号线〔如果认为是各原子空间排成规则的结晶组织〕

6 号线〔如果认为是构成分子各原子空间排成的规则的结晶组织〕

7 号线〔如果认为是构成其分子各原子空间排成规则的结晶组织〕

8 号线〔如果认为特征是构成其分子各原子的空间排成的规则的结晶组织〕

9 号线〔如果认为固体的特征是构成其分子各原子的空间排成的规则的结晶组织〕

这类复合词组，日语科技书刊中相当多，搞清其内部结构，对理解句意相当重要，初学日语者，一定要象例④那样一步一步按语法关系自后往前推导，推一步理解一层意思。待整个结构分析清楚，基本意思理解之后，再作翻译上处理。在译成汉语时，要照顾各词组间关系及句意，就是翻译技巧上的处理要取决于语言环境。

5. 按主导词分

词组不论包含多少词，均由主导词和从属词两类词构成。主导词在语法上规定从属词的特点并予以制约。词组按主导词的词类和从属词的语法作用，可分为以下几种。

(1) 定体词组：由体言和定语组合而成。定语符号是 ()。

1) 体言 + の + 体言